

総合原価計算 第 21 問 問題

当社では、製品を連続生産しており、単純総合原価計算を行っている。次の資料にもとづいて、平均法を用いて月末仕掛品原価と完成品総合原価を計算し、完成品単位原価を求めなさい。なお、完成品単位原価の計算において端数が生じた場合は、小数点以下第 2 位で四捨五入しなさい。

(資料) ① 当月生産データ

月初仕掛品	3,600 kg (50%)
当月投入	10,800 kg
月末仕掛品	2,400 kg (70%)
完成品	12,000 kg

(注 1) () 内は加工進捗度を示す。

(注 2) 原料 A は工程の始点で投入される。

(注 3) 原料 B は工程の終点で投入される。

② 月初仕掛品原価、当月製造費用

	原料 A	原料 B	加工費
月初仕掛品	1,177,200 円	— 円	1,316,520 円
当月投入	3,557,520 円	4,536,000 円	8,553,600 円

月末仕掛品原価	円
完成品総合原価	円
完成品単位原価	円/kg

総合原価計算 第21問 模範解答

月末仕掛品原価	2,001,240	円
完成品総合原価	17,139,600	円
完成品単位原価	1,428.3	円/kg

【解説】

生産データ				
3,600	1,800	12,000	12,000	加工換算量；
10,800	11,880	2,400	1,680	月初仕掛品 3,600kg × 50% = 1,800kg
				月末仕掛品 2,400kg × 70% = 1,680kg

総合原価計算表						
(平均法)	数量	原料A	原料B	加工換算量	加工費	合計
月初仕掛品	3,600	1,177,200	—	1,800	1,316,520	2,493,720
当月投入	10,800	3,557,520	4,536,000	11,880	8,553,600	16,647,120
合計	14,400	4,734,720	4,536,000	13,680	9,870,120	19,140,840
月末仕掛品	2,400	789,120	—	1,680	1,212,120	2,001,240
完成品	12,000	3,945,600	4,536,000	12,000	8,658,000	17,139,600

完成品単位原価；17,139,600円 ÷ 12,000kg = 1,428.3円/kg